

地域を支え、明日を創るCSR活動報告 **現場を見る・知る・学ぶ**

一般社団法人福岡県建設業協会では、人材育成の一つとして、現場見学を支援しています。

(仮称)香椎照葉5丁目計画商業賃貸シニア棟新築工事

2018年8月21日(火)

先生方による建設現場見学会

DATA

- 構造・規模：鉄筋コンクリート造 地上12階建(高さ44.55m)
- 工期：平成29年12月1日～平成31年6月30日(18ヶ月)
- 施工場所：福岡市東区香椎照葉5丁目26-46
- 施工会社：若築建設株式会社 ●敷地面積：10,829.81㎡
- 建築面積：5,882.81㎡ ●延床面積：33,535.54㎡

福岡市東区にあるアイランドシティに、県下の高校5校より、7名の先生方が集まりました。まず、現場工事事務所で、山留工事→杭工事→基礎工事→躯体工事→内装工事→外観工事→外構工事と進んでいく工事過程と現在の状況についての説明を聞き、その後灼熱の日差しが照りつける工事現場へと向かいました。

見学したのは、116戸の賃貸棟と136戸のシニア棟の2棟が並列になる西日本鉄道(株)が開発する複合施設。1階がテナント、2階が住民用駐車場、3階から完全に棟が分かれる造りの建物で、長さが125mもあるため、7区に分けて工事が進められていました。

この現場では、女性技術者が現場管理に1人従事しており、その他、生コン車の誘導やサブコンを行っています。それに対応できるよう、女性専用トイレや更衣室が完備されていました。見学を終えた先生から熱心に質問する姿が見られました。特に暑さへの対処法や、働き方改革、女性のインターンシップ受入れなどの話を興味深く聞き入っていました。



この日は、1階の躯体コンクリート打設工事を行っていたため、建物の中には入れず、細い足場を往来し、外からの視察となりました。暑さの中で働く外国人や着用している清涼ファン付空調服に関心が集まり、時代の流れや建設現場の厳しさを感じた時間になったようです。

鮮魚市場長浜卸売場棟改築外工事

2018年9月6日(木)

福岡県立浮羽工業高等学校

環境デザイン科1年生/17名 建築科2年生/26名



DATA

- 延床面積：8,683.63㎡ ●構造：鉄骨造 地上2階建
- 施工場所：福岡市中央区長浜3丁目12番他
- 施工会社：中村・黒木建設工事共同企業体
- 工期：平成29年9月23日～平成31年11月15日(26ヶ月) ●発注者：福岡市

環境デザイン科・建築科の43名は、福岡市が進める高度衛生管理整備事業(鮮魚市場で取り扱われる水産物についての高度な衛生管理体制の確立及び大規模地震等災害発生後、速やかに水揚げが再開できる「災害に強い漁港・市場づくり」を図る)の1つで長浜卸売場棟西工区の現場を見学しました。現場の中村所長より光波測定器を利用して鉄骨の建て方の精度を高める技術や卸売場棟を2工区に分け、施設を半分利用しながらの施工計画、既存部分と増築部分との構造部をエクステンションジョイントで接続し、地震発生時に被害を受けにくい構造等の説明をうけました。また、女性や若者が働きやすい職場環境へと変化している話に生徒たちは興味を示していました。



既存棟と増築棟の接続部



鮮魚市場13階より工事現場を望む



初めて現場を見て、様々な人が一致団結して仕事をしている事に感動しました。

建築科2年 近藤 青斗さん

建物の構造で地震や災害がにも壊れない事が理解できました。女性が少なくても活躍しているので頑張ろうと思いました。

建築科2年 清原 椎浩さん



職人さんの働く姿が格好よく、女性の働きやすい環境にもなっているとの事、職人もいいなと思いました。

建築科2年 平田 芽依さん